

遊技中に心肺停止で倒れたお客様へのAED蘇生救命活動 その経緯と経過ならびに取り組みから学んだ教訓について

2022年1月11日
ユーコーラッキーグループ

平素は弊グループの取り組みに深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年末の報道にもありましたように、2021年12月23日、久留米消防署において、遊技中に心肺停止で倒れられたお客様をAED（自動体外式除細動器）で蘇生した弊グループ従業員4名の救命活動に対し感謝状が贈られました。

本事案は、2021年8月4日、弊グループ『広又本店』において発生しました。遊技中の60代男性のお客様が心配停止で倒れ、ただちに弊グループ従業員によるAEDを使用した救命措置が講じられ、救命隊到着前の蘇生に成功した事案になります。お客様はその後約3ヶ月にわたり入院されましたが、現在までにとくに後遺症もなく社会復帰を果たされています。

幸いにもお客様の一命を取り留めることができましたが、さまざまな教訓を残したのもまた事実でした。そこで今回は定型のプレスリリースとともに、事案の「経緯と経過」ならびに、今回の経験から学んだ教訓をまとめた報告書を送らせていただきます。

減多に起こる事案ではありませんが、いつ起こるかわからないのが本事案です。

つきましては貴誌でのお取り扱いをご検討いただき、今回の経験を遊技場を運営される同業ホールの皆さまに不測の事態への備えとしてお伝えいただけますと幸甚です。

【参考データ】

① 久留米管内におけるAED使用救命事案発生件数	② 久留米管内におけるAED講習の実施状況
2007年以降 全4件	2017年／83件
うち2020年に2件、2021年は本事案の1件	2018年／78件
	2019年／74件
	2020年／21件 ※コロナの影響で減少

【素材一式格納URL】

<https://55.gigafile.nu/0118-d8bc2f163b7465508a872b5e624503ae2>



<お問い合わせ>

株式会社ユーコー

〒830-0032 福岡県久留米市東町 28-9

電話：0942-31-1515（代表）

担当：川崎 E-mail：m-kawasaki@yuko-group.co.jp